

# 臨床実習指導要綱

三才山病院理学療法科 2019.06.06改定

- 2週間前には実習生から電話連絡が入るので、入寮時間、布団の貸与希望、自家用車乗り入れなどを確認する。  
実習当日の朝の集合場所と時間、持ち物などを伝える。
- J事務課に入寮時間、布団の貸与依頼などを伝える。(実習生入寮時は日直者に案内していただく)
- 実習当日: 使用する下駄箱、ロッカー、売店、洗濯場などを案内する。  
院内挨拶回りに行く。院長、医局、看護部長、各病棟、通所リハ、事務課  
患者、ご家族、職員への快活な挨拶、礼節を尽くすことを指導する。  
実習させていただくという意識を持つことと、主体性のある実習態度をとることを指導する。  
実習に関するオリエンテーションの徹底確認を行う。
- サブバイザー: 実習責任者等と相談しサブバイザーを選任しておく。サブバイザーは実習指導の補助を行なう。
- 実習スケジュール  
あらかじめ綿密な実習スケジュールを立てておく。  
原則病院カレンダーに準じたスケジュールを組む。指導者の勤務状況により変更も可能とする。

1週間実習	月	火	水	木	金	土	日
実習オリエンテーション 評価開始	評価・見学				評価結果報告		

3週間実習	月	火	水	木	金	土	日
実習オリエンテーション 評価開始	評価・見学					指導者に応じて実習	
評価・見学					評価結果中間報告	指導者に応じて実習	
評価・治療・見学					評価結果最終報告 まとめ		

6週間実習	月	火	水	木	金	土	日
実習オリエンテーション 評価開始	評価・見学					指導者に応じて実習	
評価・治療・見学			リハ各科 講義・実習		評価結果 中間報告	指導者に応じて実習	
評価・治療・見学			リハ各科 講義・実習			指導者に応じて実習	
評価・治療・見学			リハ各科 講義・実習			指導者に応じて実習	
評価・治療・見学			リハ各科 講義・実習			指導者に応じて実習	
評価・治療・見学			リハ各科 講義・実習	評価結果 最終報告 まとめ	実習総括 ・精算・挨拶回り		

様々な症例を通じて評価、問題点抽出、ゴール設定、プログラム立案、治療、評価の流れを実習する。  
様々な評価項目、理学療法を体験できるよう指導計画を立てる。必要に応じて他のセラピストに指導依頼する。  
各科の講義等は、早めに依頼しておく。受講後翌日朝レポートを指導者に提出しチェックを受ける。

- 6: 実習記録の提出: 個々のケースの経過記録ファイルと見学や体験したこと、指導受けた内容などを記録するファイルを提出させる。
- 7: フィードバック: 業務終了後1時間以内を目処に行なう。1週間に3時間までは超勤処理する。
- 8: 実習生評価: 実習生の反省感想文提出させ、職員からの評価も聴取し、これを基に評価票を作成する。  
実習指導責任者の確認を取り、実習生に評価を伝えるとともに、最終指導を行なう。
- 9: 実習の精算: 実習終了前日までに事務課から実習費用の精算金額の報告を受け、実習終了までに精算する。

文責 実習指導責任者 深町秀彦